

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長殿

【提出日】 平成24年2月13日

【発行者名】 P C A アセット・マネジメント株式会社  
（平成24年2月14日より、イーストスプリング・インベ  
ストメンツ株式会社（予定））

【代表者の役職氏名】 代表取締役 龍 万成

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号  
丸の内パークビルディング

【事務連絡者氏名】 出澤 智恵子

【電話番号】 03-5224-3406

【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 P C A インド株式オープン  
（平成24年2月14日より、イーストスプリング・インド株  
式オープン（予定））

【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】 1兆円を上限とします。

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成23年12月27日付けをもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の記載事項の一部に変更が生じたので、これを訂正するため、本訂正届出書を提出するものであります。

P C A アセット・マネジメント株式会社は、商号を「イーストスプリング・インベストメンツ株式会社」に変更することとし、ファンド名およびグループ会社名等についても同時に変更します。これに伴い有価証券届出書の訂正届出書を平成24年2月13日に提出するものです。訂正された原届出書の内容は、特定の記載がある場合を除き、平成24年2月14日現在のものです。

## 2【訂正の内容】

下線部\_\_\_は訂正部分を示します。

### 第一部【証券情報】

#### (1)【ファンドの名称】

<訂正前>

P C A インド株式オープン

（略）

<訂正後>

イーストスプリング・インド株式オープン

（略）

#### (2)【内国投資信託受益証券の形態等】

<訂正前>

追加型証券投資信託受益権（以下「受益権」といいます。）

ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律（以下「社振法」といいます。）の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後記の「(11) 振替機関に関する事項」に記載の振替機関および当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託者であるP C A アセット・マネジメント株式会社（以下「委託会社」といいます。）は、やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

（略）

<訂正後>

追加型証券投資信託受益権（以下「受益権」といいます。）

ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律（以下「社振法」といいます。）の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後記の「(11) 振替機関に関する事項」に記載の振替機関および当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託者であるイーストスプリング・インベストメンツ株式会社（以下「委託会社」といいます。）は、やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

（略）

#### (4)【発行（売出）価格】

<訂正前>

（略）

<照会先>

P C Aアセット・マネジメント株式会社

電話番号 03 - 5224 - 3400 (受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <http://www.pcaasset.co.jp/>

<訂正後>

(略)

<照会先>

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

電話番号 03 - 5224 - 3400 (受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <http://www.eastspringinvestments.co.jp/>

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 1【ファンドの性格】

##### (1)【ファンドの目的及び基本的性格】

<訂正前>

(略)

ファンドの特色

#### 1. 主としてインドの金融商品取引所に上場する株式に実質的に投資を行います。

- ・モリシャス籍外国投資法人「PCAインディア・エクイティ・オープン」(米ドル建て)への投資を通じて、主としてインドの金融商品取引所に上場する株式に実質的に投資を行います。

<「PCAインディア・エクイティ・オープン」の特徴>

1. インドの金融商品取引所に上場する株式を主要投資対象とし、中長期的なトータル・リターン<sup>①</sup>の最大限の獲得を目指した運用を行います。投資対象とする株式のADR(米国預託証券)やGDR(グローバル預託証券)に投資を行うこともあります。
2. アジア株式の運用で実績のある当社グループのシンガポールにおける運用会社(PAMS)が、運用を担当します。
3. PAMSは、グループのインド株式投資に関する専門知識と豊富な経験を活用しつつ、ボトムアップ・アプローチを基本としたアクティブ運用により、超過収益の獲得を目的として、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。

<「PCAインディア・エクイティ・オープン」の運用プロセス>

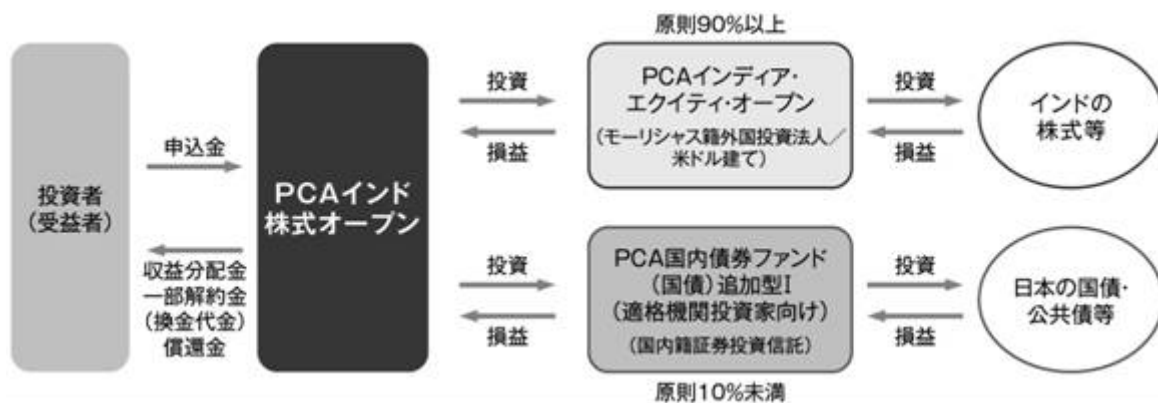
(略)

#### 2. ファンド・オブ・ファンズ形式で運用を行います。

##### ファンドの仕組み

- ・当ファンドは、主として「PCAインディア・エクイティ・オープン」および「PCA国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)」に投資し、ファンド・オブ・ファンズ形式で運用を行います。
- ・「ファンド・オブ・ファンズ」とは、複数の投資信託証券に投資する投資信託のことをいいます。

原則として「PCAインディア・エクイティ・オープン」への投資比率を高位に保ちます。



#### 3. インド株式投資に関する当社グループの運用力を最大限活用します。

- ・「PCAインディア・エクイティ・オープン」の運用は、当社グループのアジア株式の運用拠点であるPAMSの運用チームが担当します。
- ・PAMSは、グループ内のインド株式投資に関する専門知識と豊富な経験を最大限活用した運用を行います。

## アジアにおけるネットワークおよびインド株式の運用体制

- 当社グループは、アジアにおける13の国や地域で生命保険および資産運用事業を展開しています。
- 「PCAインディア・エクイティ・オープン」の運用を担当するPAMSのアジア株式運用チームは、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。
- 当社グループはICICI銀行\*と合併で1998年に設立したインド最大級の運用会社を有しており、インドにおける資産運用事業に注力しています。
- PAMSは運用戦略の分析や個別銘柄の選択に際し、上記インド現地のグループ会社からのリサーチ情報等を最大限に活用します。



(2011年10月末現在)

\*ICICI銀行は、総資産約4兆623億ルピー(約7兆5,519億円、1ルピー=1.859円)で換算)を有するインド第二の規模の民間銀行です(2011年3月末現在)。  
出所：ICICI銀行 ホームページ

(略)

&lt;訂正後&gt;

(略)

## ファンドの特色

## 1. 主としてインドの金融商品取引所に上場する株式に実質的に投資を行います。

- ・モリシャス籍外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」(以下「インディア・エクイティ・オープン」)とすることがあります。) (米ドル建て)への投資を通じて、主としてインドの金融商品取引所に上場する株式に実質的に投資を行います。

## &lt;「インディア・エクイティ・オープン」の特徴&gt;

1. インドの金融商品取引所に上場する株式を主要投資対象とし、中長期的なトータル・リターン<sup>1</sup>の最大限の獲得を目指した運用を行います。投資対象とする株式のADR(米国預託証券)やGDR(グローバル預託証券)に投資を行うこともあります。
2. アジア株式の運用で実績のあるイーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッドが、運用を行います。
3. グループのインド株式投資に関する専門知識と豊富な経験を活用しつつ、ボトムアップ・アプローチを基本としたアクティブ運用により、超過収益の獲得を目的として、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。

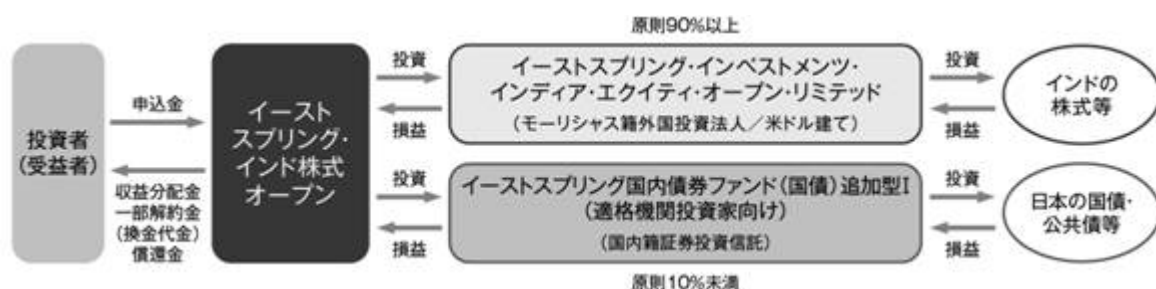
## &lt;「インディア・エクイティ・オープン」の運用プロセス&gt;

(略)

## 2. ファンド・オブ・ファンズ形式で運用を行います。

## ファンドの仕組み

- ・当ファンドは、複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズ形式で運用を行います。



原則として「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」への投資比率を高位に保ちます。

「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」は、2012年2月14日を目安として、旧ファンド名(PCAインディア・エクイティ・オープン)からの名称変更を予定し、関係当局に申請しています。

## 3. インド株式投資に関する当社グループの運用力を最大限活用します。

- ・「インディア・エクイティ・オープン」の運用は、アジア株式の運用拠点であるイーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッドが行います。
- ・イーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッドは、グループ内

のインド株式投資に関する専門知識と豊富な経験を最大限活用して運用を行います。

#### アジアにおけるネットワークおよびインド株式の運用体制

- 当社グループは、アジアにおける13の国や地域で生命保険および資産運用事業を展開しています。
- イーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッドのアジア株式運用チームは、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。
- 当社グループはICICI銀行\*と合併で1998年に設立したインド最大級の運用会社を有しており、インドにおける資産運用事業に注力しています。
- 運用戦略の分析や個別銘柄の選択に際しては、上記インド現地のグループ会社からのリサーチ情報等を最大限に活用します。

\*ICICI銀行は、総資産約4兆623億ルピー(約7兆5,519億円、1ルピー=1.859円で換算)を有するインド第二の規模の民間銀行です(2011年3月末現在)。  
出所:ICICI銀行 ホームページ



(2011年10月末現在)

(略)

## (2)【ファンドの沿革】

< 訂正前 >

平成16年9月30日 証券投資信託契約締結、ファンドの設定、ファンドの運用開始

< 訂正後 >

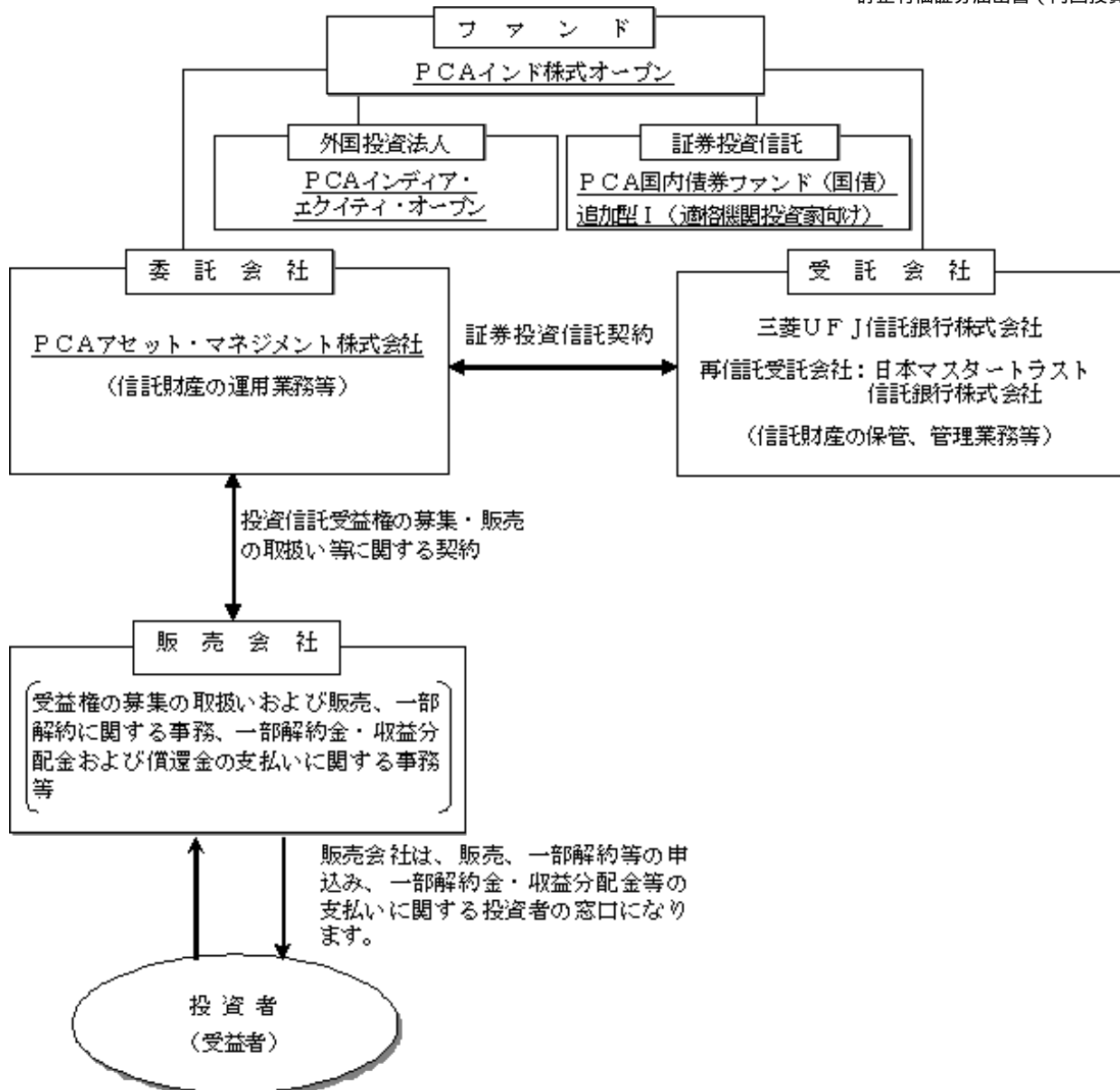
平成16年9月30日 証券投資信託契約締結、ファンドの設定、ファンドの運用開始

平成24年2月14日 「P C Aインド株式オープン」から「イーストスプリング・インド株式オープン」にファンド名変更

## (3)【ファンドの仕組み】

< 訂正前 >

ファンドの仕組み



## 委託会社およびファンドの関係法人

- a. 委託会社：PCAアセット・マネジメント株式会社  
当ファンドの委託者として信託財産の運用業務等を行います。  
(略)

## 委託会社の概況

(略)

## b. 委託会社の沿革

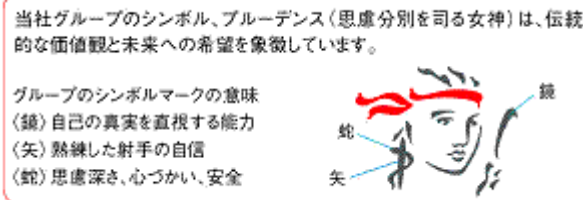
- 平成11年12月 ピーピーエム投信投資顧問株式会社設立  
平成12年 1月 投資顧問業の登録  
平成12年 5月 投資一任契約にかかる業務の認可を取得  
平成12年 5月 証券投資信託委託業の認可を取得  
平成14年 1月 ピーシーエー・アセット・マネジメント株式会社へ商号変更  
平成19年 9月 金融商品取引法施行による金融商品取引業（投資助言・代理業、投資運用業、第二種金融商品取引業）のみなし登録  
平成22年12月 PCAアセット・マネジメント株式会社へ商号変更

## c. 大株主の状況（平成23年10月末日現在）

株主名	住所	所有株式数	所有比率
-----	----	-------	------

プルーデンシャル・コーポレーション・ホールディングス・リミテッド (以下「PCHL」といいます。)(注)	英国 ロンドン市 ローレンス・パウトニー・ヒル EC4R 0HH	23,060株	100%
---	-------------------------------------	---------	------

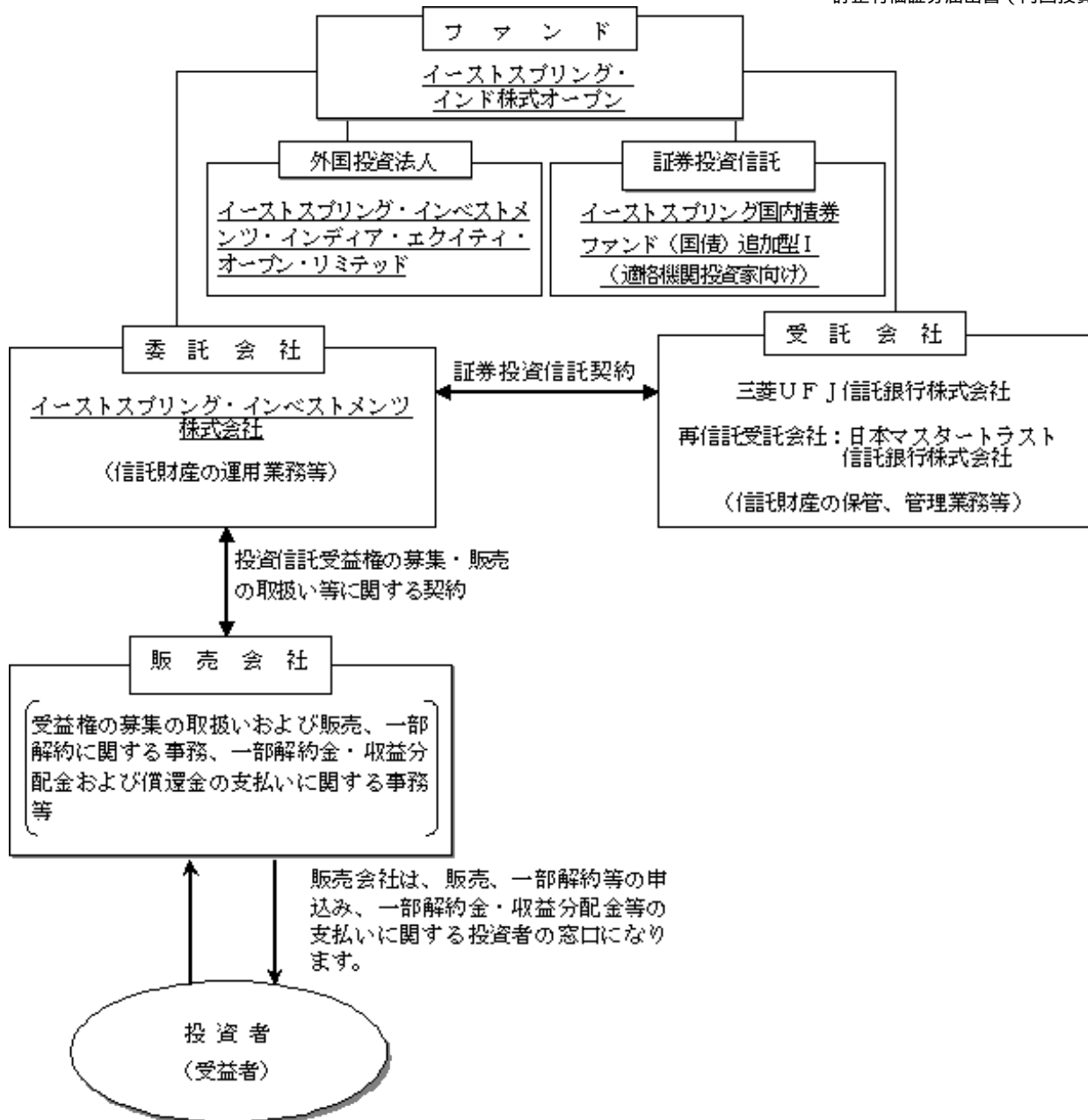
(注) PCHLは、世界有数の金融サービスグループを展開する英国プルーデンシャル社(以下「最終親会社」)の间接子会社です。最終親会社は160年以上の歴史を有し、英国、米国、アジアをはじめとした世界各国で業務を展開しています。資産運用事業はアジアでは10のマーケットに及び、最終親会社の運用資産は2011年6月30日現在約3,495億ポンド(約45兆円、1ポンド=128.76円)に上ります。なお、最終親会社およびPCHLは、主に米国で事業を展開しているプルーデンシャル・ファイナンシャル社とはなんら関係がありません。



<訂正後>

ファンドの仕組み





## 委託会社およびファンドの関係法人

- a. 委託会社：イーストスプリング・インベストメンツ株式会社  
当ファンドの委託者として信託財産の運用業務等を行います。  
(略)

## 委託会社の概況

(略)

## b. 委託会社の沿革

- 平成11年12月 ピーピーエム投信投資顧問株式会社設立  
 平成12年 1月 投資顧問業の登録  
 平成12年 5月 投資一任契約にかかる業務の認可を取得  
 平成12年 5月 証券投資信託委託業の認可を取得  
 平成14年 1月 ピーシーエー・アセット・マネジメント株式会社へ商号変更  
 平成19年 9月 金融商品取引法施行による金融商品取引業（投資助言・代理業、投資運用業、第二種金融商品取引業）のみなし登録  
 平成22年12月 P C A アセット・マネジメント株式会社へ商号変更  
 平成24年 2月 イーストスプリング・インベストメンツ株式会社へ商号変更

## c. 大株主の状況（平成23年10月末日現在）

株主名	住所	所有株式数	所有比率
-----	----	-------	------

ブルーデンシャル・コーポレーション・ホールディングス・リミテッド (以下「PCHL」といいます。)(注)	英国 ロンドン市 ローレンス・パウトニー ・ヒル EC4R 0HH	23,060株	100%
---	---	---------	------

(注) PCHLは、世界有数の金融サービスグループを展開する英国ブルーデンシャル社(以下「最終親会社」)の间接子会社です。なお、最終親会社およびPCHLは、主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とはなんら関係がありません。

## 2【投資方針】

### (1)【投資方針】

<訂正前>

(略)

投資態度

- a. 主として外国投資法人「PCAインディア・エクイティ・オープン」の米ドル建て投資証券およびわが国の証券投資信託「PCA国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)」の受益証券(振替受益権を含みます。)を主要投資対象とし、各ファンドに対する投資比率は概ね以下の通りとします。

1. 「PCAインディア・エクイティ・オープン」

(略)

2. 「PCA国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)」

(略)

<主要投資対象ファンドの概要>

#### 1. PCAインディア・エクイティ・オープン

ファンド名	PCA India Equity Open (PCAインディア・エクイティ・オープン)	
	(略)	
ファンドの 関係法人	運用会社	ブルーデンシャル・アセット・マネジメント(シンガポール)リミテッド(略称:PAMS) <sup>2</sup>
	管理会社	ドイチェ・インターナショナル・トラスト・コーポレーション(モーリシャス)リミテッド
ファンドの 特徴	<p>1. インドの金融商品取引所に上場する株式を主要投資対象とし、中長期的なトータル・リターン<sup>1</sup>の最大限の獲得を目指した運用を行います。投資対象とする株式のADR(米国預託証券)やGDR(グローバル預託証券)に投資を行うこともあります。</p> <p>2. アジア株式の運用で実績のある当社グループのシンガポールにおける運用会社(PAMS)が、運用を担当します。</p> <p>3. PAMSは、グループのインド株式投資に関する専門知識と豊富な経験を活用しつつ、ボトムアップ・アプローチを基本としたアクティブ運用により、超過収益の獲得を目的として、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。</p>	
	(略)	

## 2. P C A国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

ファンド名	P C A国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）	
	（略）	
ベンチマーク	B o f Aメリルリンチ国債インデックス（1 - 10年債） <sup>3</sup>	
ファンドの 関係法人	委託会社	P C Aアセット・マネジメント株式会社
	投資顧問会社	P A M S
	受託会社	三菱U F J信託銀行株式会社
ファンドの 特徴	<ol style="list-style-type: none"> <li>わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。</li> <li>投資に際しては、内外いずれかの評価機関からB a a 3あるいはB B B - 相当以上の格付けを得ている信用度の高い銘柄とします。格付けを取得していない公社債については、委託会社が同等の信用力があると判断した場合には投資を行うことがあります。</li> <li>投資にあたっては、ファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、信用リスク、流動性および分散投資に配慮しながら投資を行います。</li> <li>委託会社は、P A M Sに運用の指図に関する権限を委託します。</li> </ol>	
	（略）	

（略）

2. P A M Sは、世界有数の金融サービスグループを展開する英国プルデンシャル社（以下「最終親会社」）の間接子会社です。最終親会社は160年以上の歴史を有し、英国、米国、アジアをはじめとした世界各国で業務を展開しています。資産運用事業はアジアでは10のマーケットに及び、最終親会社の運用資産は2011年6月30日現在約3,495億ポンド（約45兆円、1ポンド=128.76円）に上ります。なお、最終親会社およびP A M Sは、主に米国で事業を展開しているプルデンシャル・ファイナンシャル社とはなんら関係がありません。

3. バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはP C Aアセット・マネジメント株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、P C Aアセット・マネジメント株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。

<訂正後>

（略）

投資態度

a. 主として外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の米ドル建て投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とし、各ファンドに対する投資比率は概ね以下の通りとします。

1. 「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」

（略）

2. 「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）」

（略）

「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」は、2012年2月14日を目安として、旧ファンド名（P C Aインディア・エクイティ・オープン）からの名称変更を予定し、関係当局に申請しています。

（略）

<主要投資対象ファンドの概要>

1. イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド

ファンド名	Eastspring Investments India Equity Open Limited (イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド)	
(略)		
ファンドの 関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッド
	管理会社	ドイチェ・インターナショナル・トラスト・コーポレーション(モーリシャス)リミテッド
ファンドの 特徴	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. インドの金融商品取引所に上場する株式を主要投資対象とし、中長期的なトータル・リターン<sup>2</sup>の最大限の獲得を目指した運用を行います。投資対象とする株式のADR(米国預託証券)やGDR(グローバル預託証券)に投資を行うこともあります。</li> <li>2. アジア株式の運用で実績のあるイーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッドが、運用を行います。</li> <li>3. グループのインド株式投資に関する専門知識と豊富な経験を活用しつつ、ボトムアップ・アプローチを基本としたアクティブ運用により、超過収益の獲得を目的として、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。</li> </ol>	
(略)		

## 2. イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)	
(略)		
ベンチマーク	B o f Aメリルリンチ国債インデックス(1-10年債) <sup>2</sup>	
ファンドの 関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
ファンドの 特徴	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。</li> <li>2. 投資に際しては、内外いずれかの評価機関からB a a 3あるいはB B B - 相当以上の格付けを得ている信用度の高い銘柄とします。格付けを取得していない公社債については、委託会社が同等の信用力があると判断した場合には投資を行うことがあります。</li> <li>3. 投資にあたっては、ファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、信用リスク、流動性および分散投資に配慮しながら投資を行います。</li> <li>4. 委託会社は、イーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。</li> </ol>	
(略)		

(略)

<sup>2</sup> バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。

## (2)【投資対象】

<訂正前>

(略)

有価証券の指図範囲

委託会社は、信託金を、主として外国投資法人「P C A インディア・エクイティ・オープン」の米ドル建て投資証券およびわが国の証券投資信託「P C A 国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)」の受益証券(振替受益権を含みます。)に投資を行うほか、次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。)に投資することを指図します。

(略)

<訂正後>

(略)

有価証券の指図範囲

委託会社は、信託金を、主として外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の米ドル建て投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)」の受益証券(振替受益権を含みます。)に投資を行うほか、次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。)に投資することを指図します。

(略)

## (3)【運用体制】

<訂正前>

(略)

(参考情報)

当ファンドが主要投資対象とする「P C A インディア・エクイティ・オープン」の運用は、P A M Sが行います。

< P A M S の運用体制 >

(略)

<訂正後>

(略)

(参考情報)

当ファンドが主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の運用は、イーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッドが行います。

< イーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッド の運用体制 >

(略)

## 4【手数料等及び税金】

### (1)【申込手数料】

<訂正前>

申込手数料は、3.675% (税抜3.5%) を上限として販売会社がそれぞれ別に定める率を、取得申込受付日の翌営業日の基準価額に乗じて得た額とします。

申込手数料率は、お申込みの販売会社または下記照会先までお問合せください。

<照会先>

<p>P C A アセット・マネジメント株式会社 電話番号 03 - 5224 - 3400 (受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで) ホームページアドレス <a href="http://www.pcaasset.co.jp/">http://www.pcaasset.co.jp/</a></p>
---

(略)

<訂正後>

申込手数料は、3.675% (税抜3.5%) を上限として販売会社がそれぞれ別に定める率を、取

得申込受付日の翌営業日の基準価額に乗じて得た額とします。

申込手数料率は、お申込みの販売会社または下記照会先までお問合せください。

<照会先>

<p>イーストスプリング・インベストメンツ株式会社          電話番号 03 - 5224 - 3400 (受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)          ホームページアドレス <a href="http://www.eastspringinvestments.co.jp/">http://www.eastspringinvestments.co.jp/</a></p>
--

(略)

(3)【信託報酬等】

<訂正前>

(略)

<ご参考：投資対象ファンドの信託報酬等>

- ・「P C A インディア・エクイティ・オープン」

運用報酬		管理報酬等	合計
(純資産額50百万米ドル以下の部分)	年率0.35%	年率0.25%	年率0.60%
(純資産額50百万米ドル超の部分)	年率0.30%	(上限)	(上限)

(略)

- ・「P C A 国内債券ファンド(国債)追加型 (適格機関投資家向け)」

信託報酬	
年率0.21% (税抜0.20%)	

(略)

<訂正後>

(略)

<ご参考：投資対象ファンドの信託報酬等>

- ・「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」

運用報酬		管理報酬等	合計
(純資産額50百万米ドル以下の部分)	年率0.35%	年率0.25%	年率0.60%
(純資産額50百万米ドル超の部分)	年率0.30%	(上限)	(上限)

(略)

- ・「イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 (適格機関投資家向け)」

信託報酬	
年率0.21% (税抜0.20%)	

(略)

**5【運用状況】****(3)【運用実績】**

&lt;訂正前&gt;

(略)

&lt;参考情報&gt;

(略)

**■主要な資産の状況**

&lt;訂正後&gt;

(略)

&lt;参考情報&gt;

(略)

(略)

**■主要な資産の状況（投資対象ファンドについては、2011年10月31日現在の名称で掲載しております。）**

(略)

## 第2【管理及び運営】

### 1【申込（販売）手続等】

<訂正前>

（略）

2. 申込単位は、販売会社がそれぞれ別に定める単位とします。各販売会社の申込単位の詳細については、お申込みの販売会社または下記照会先までお問合せください。

<照会先>

P C Aアセット・マネジメント株式会社

電話番号 03 - 5224 - 3400（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス <http://www.pcaasset.co.jp/>

（略）

<訂正後>

（略）

2. 申込単位は、販売会社がそれぞれ別に定める単位とします。各販売会社の申込単位の詳細については、お申込みの販売会社または下記照会先までお問合せください。

<照会先>

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

電話番号 03 - 5224 - 3400（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス <http://www.eastspringinvestments.co.jp/>

（略）

### 3【資産管理等の概要】

#### (1)【資産の評価】

<訂正前>

（略）

<照会先>

P C Aアセット・マネジメント株式会社

電話番号 03 - 5224 - 3400（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス <http://www.pcaasset.co.jp/>

<訂正後>

（略）

<照会先>

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

電話番号 03 - 5224 - 3400（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス <http://www.eastspringinvestments.co.jp/>